

編集発行：ひがの義幸後援会総連合会

発行日：令和3年(2021年)4月1日

編集責任者：高田良久

事務局：〒328-0075 栃木県栃木市箱森町7-9

TEL 0282-23-8855

FAX 0282-23-8856

この「地域共同体」健やかに・豊かに

総連合会長 高田良久



新型コロナウイルス感染症（C o v i d - 1 9）第3波も漸く下火になってまいりました。皆様お健やかに過ごしてでしょうか。

日向野義幸後援会総連合会総会は、毎年2月の「新春の集い」で開催していましたが令和3年につきましては、栃木県における緊急事態宣言の発令等もあり中止いたしました。総会のみ開催も見送らざるを得ません。

つきましては、来年度事業計画等、関係資料の送付をもって「総会」とさせていただきたく、何卒ご了承くださいませようお願い申し上げます。

なお、ご意見等がございましたら事務局までお寄せください。

C o v i d - 1 9は、様々な課題を焙り出したように思います。この地域、この国、という「共同体」が、健やかに豊かに続くよう、皆様とともに歩んでまいりたいと存じます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

令和2年度ひがの義幸後援会総連合会活動報告

令和2年度につきましては、コロナ感染防止による外出自粛等の制限もあり、新春の集いをはじめ、ゴルフコンペ、会員親睦旅行等、予定した事業のほとんどが中止となりました。

予定した事業はできませんでしたが、日向会（若手グループ）が、日向野義幸の公約実現のために、立ち上げたプロジェクトチームによる太平山再開発構想（太平山プロジェクト）、東武・JR直通快速構想（鉄道プロジェクト）そして、栃木市の治水対策（水プロジェクト）プロジェクトチームの調査研究活動がありました。

<活動概要>

- 令和2年8月5日 「栃木市の治水に関する提言書（巴波川の氾濫対策に田んぼダム）」を大川秀子栃木市長及び小堀良江市議会議長に提出
- 令和2年10月 東武・JR直通快速構想「とちぎの未来を開くお役立ち電車実現へ」のアンケート調査実施（回収・分析）
- 令和2年11月17日 大平山再開発に関する飲食店組合代表との懇談会
- 令和2年9月・3年1月 会報「未来ネットワーク通信」の発行



(写真・太平山飲食店組合長との懇談
組合の抱える課題・問題点の意見交換)

令和3年度ひがの義幸後援会総連合会活動計画

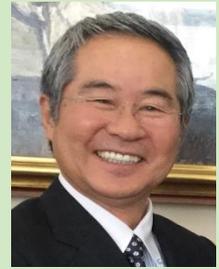
日向野義幸後援会組織の充実・強化を図りながら、皆様のご協力をいただき、次の事業を実施する予定です。

<計画概要>

- 日向野県議の取り組む政治課題の調査研究
- 会報「未来ネットワーク通信」の発行（5月・2月）
- 講演会 令和3年10月2日（土） 栃木市文化会館大ホール（新型コロナウイルス対策で変更しました）
- 親睦旅行 令和3年11月
- 新春の集い 令和4年2月
- 学童野球大会の開催
- ゴルフ大会の開催

コロナ終息に最大限の努力と 台風災害の復旧・復興に全力を尽くす

県議会議員 日向野義幸



昨年、新型コロナウイルスが初確認されてから、早くも1年が過ぎました。

本県におきましても、2度の緊急事態宣言が発出され社会、経済、私たち一人ひとりの営みまで大きく変貌してしまいました。

その間、不要不急の外出自粛、飲食店等に対する営業時間の短縮要請等、様々な感染症防止対策を進め事業者の皆様、県民の皆様のご理解とご協力により緊急事態宣言が解除され、今日を迎えることができました。

また、厳しい医療提供体制を支え、懸命に感染患者と向き合いながら治療に当たられたすべての医療従事者の皆様、PCR検査や疫学的調査、入院調整や療養者のサポート等々に当たられた関係者の皆様に敬意と感謝を申し上げます。

先ごろ、長引くコロナとの戦いに疲弊しきった県民にとっては、一筋の光明とも言える待望のワクチン接種がスタートしました。これまでの教訓を生かし、さらなる医療提供体制の充実はもちろんのこと、回復に至った感染患者を受け入れることのできる、後方医療機関の整備やスムーズにワクチン接種が進むための体制整備、後遺症等の新たな課題に対応できる相談支援体制の整備など、新型コロナウイルス感染症の終息に向けて最大限の努力をして参ります。

また、令和元年東日本台風の爪痕が未だ残る中、現在被災箇所に向けて地元建設業界の事業者の皆様が総力を挙げてご努力をいただいております。

加えて、昨今の気候変動の影響を踏まえ河川に頼った治水対策だけでは限界があるため、ダムや遊水池、田んぼダムその他、山林の保水力増強等流域全体で豪雨時の調整能力を高める仕組み作り「流域治水対策」を積極的に進めて参ります。

1日も早く、栃木に生まれ、栃木に暮らせたことを喜び合える日常を取り戻すため、県民の皆様の手先を立てて汗をかいて参ります。

引き続きのご支援ご協力を心からお願い申し上げます。



(写真・赤津川支流逆川真上地区の改修)
河川の決壊箇所の改良復旧工事は最上流部まで順調に進んでいます

とちぎを守る
命を守る

**Twitter始めました！
登録はこちら！**

